



身体と健康について

同窓吾峰会長

峯島和彦

先頃この二年間に福島県内で実施された特定検診（血圧・血糖値・中性脂肪・HDLなど）の結果が公表されました。福島県の健康指標を見ると生活習慣病を引き起こす要因となるメタボリック症候群の割合が全国平均より悪い指数になつてきました。このメタボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけでなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。

ボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけでなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。このメタボリック症候群の割合が全国平均より悪い指数になつてきました。このメタボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけではなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。

ボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけではなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。このメタボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけではなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。このメタボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけではなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。

ボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけではなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。このメタボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけではなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。

ボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけではなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。このメタボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけではなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。

ボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけではなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。このメタボリック症候群にならない様にとフィットネスジムに通つて運動をする人が増えていますが、若い人達だけではなく高齢者も定期的に運動をすることの効果が最近改めて見直されています。



監査風景 2

支部長バトンタッチ
村上田村支部長模写作品 3

お名前…只見高校 伊藤校長 12



あれから12年目 震災遺構 16



第149号

福島大学
人間発達文化学類
同窓吾峰会会報

本県の「教師不足」解消にお力を!!

福島大学人間発達文化学類
学類長 初澤敏生

本学類では、県教育委員会との連携を図りながら業務を推進しています。その中で、教員不足が喫緊の課題であることが分かつきました。

令和四年一月の文部科学省の調査で、本県教員の不足人は、小学校五十一人、中学校二十二人となっています。そのため、県教育委員会、各市町村教育委員会では、その解決に向けて様々

な施策を行っています。

具体的には、皆様のお知り合いに「教員免許状の取得者で、講師として勤務されたいない方」をご存じであります。その方に意向を得た上で、教育事務所等に連絡して頂ければと願っております。

最後に、福島県の未来を拓く子供たちのために、皆様のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

二〇二一年度(コロナ禍終息せず)吾峰会評議員会書面議決で

今年度もコロナ禍は終息の見通しが立たない状況下で、対面での評議員会は中止された。やむなく書面での議決となつた。

○主な事業計画

- 同窓吾峰会会津若松大会
- ・令和四年十月十五日（土）
- ・会津若松ワシントンホテル

○監査会

- ・令和四年四月十四日（木）
- ・福島大学街なかプランチ
- 舟場第一研修室

○役員選考委員会

- ・令和五年三月十七日（金）

令和三年度の、

去る四月十四日に監査会
が実施された。

一般会計については我彦
会計部長、積立金は関口積
立金管理運営委員長、組織
強化費は山寺組織部長、慶
弔費は梅津事務員が中心と
なり説明を行つた。

いずれの決算について
も、相違ないことが認めら
れた。

- 今年度もコロナ禍は終息の見通しが立たない状況下で、対面での評議員会は中止された。やむなく書面での議決となつた。

○主な事業計画

○同窓吾峰会会津若松大会
・令和四年十月十五日（土）
・会津若松ワシントンホテ
ル

○監査会
・令和四年四月十四日（木）
・福島大学街なかプランチ
・舟場第一研修室

○役員選考委員会
・令和五年三月十七日（金）

○会報「吾峰」発行
・一四九号

・令和四年八月一日
・一五〇号

・令和五年二月十日
(年二回発行)

○研究奨励事業募集
・支部事務局締切
・令和四年九月二十日（火）
・本部事務局締切
・令和四年九月三十日（金）
○入会歓迎人間発達文化学
類卒業祝賀会
・令和五年三月二十五日

松坂・大堀両監事



A black and white photograph showing a group of six people in a classroom or meeting room. Five individuals are seated around a long table covered with papers, while one person stands behind them. All participants are wearing face masks. The room has fluorescent lighting and a whiteboard in the background.

監查風景

り進行言討がし

1

今年度こそは事業を計画通りに実施したいと思っていましたが、感染拡大の兆候があり、残念ながら評議員会は中止に至りました。先日、会津支部との打合せがあり、課題を乗り越え取り組む姿に、改めて大会の実現を強く願いました。

今年度の課題を二点に絞つて申し上げます。

一点目は、各支部の抱える課題です。①支部会員の高齢化②学校会員の減少です。①はなかなか解決できる問題ではありませんが、②が解決の糸口になる事を

事務局長
野崎修司

組織強化を考える

會計部長
我彥武

期待しております。

②の原因は、大学改革にあります。進路選択が「教員以外へ」が可能になり、結果的に、教員就職数は令和三年で八十二名でした。福島県への就職数はそれ以下となります。激減です。

その現状を踏まえ、総務部会では、「教職以外の卒業生の組織化」を模索しています。例えば、市や県に勤務されている卒業生に対する働きかけです。市役所や県庁内に、教育学部や人間発達文化学類卒業生の組織が有ります。その方々との計についてお知らせ致します。各支部は支部会員の会費等によつて運営されていますが、本部の運営は人間発達文化学類で学ぶ学生の入会費と終身会費が主な財源となります。令和元年度から新たに食農学類がで入り、人間発達文化学類の定員が減少しています。それでも事業内容は変わらないため、会議費や事業費を切り詰めて執行に当たっています。また、二年前から新型コロナウイルス感染症拡大防止による行動制限の大

べきとの提案をいただきました。そこで、本会の積立金管理運営委員会とも協議し、同窓会の運営の充実と目的遂行のために、明確な内規を作成して執行に当たることが必要ではないかと思いました。今後、事務局で内規を作成し、理事会等でも検討をお願いして、次年度から施行できるようになります。引き続きコロナ禍での会計運営となりますので、ご理解の程よろしくお願ひ致します。

訂正とお詫び

前号（148号）に間違いがありましたので、
以下のように訂正します。

- P⑩ 6段目 「辻堂啓子」⇒「込堂啓子」
 - P⑨上段左 「我彦キミ子」⇒「我彦ミキ子」

大変ご迷惑をおかけしました。心からお詫び申し上げます。今後は、十分注意をしながら編集してまいります。

業についても中止せざるを得ない状況が続いています。評議員会の三年連続の中止は今までになかったことです。あの東日本大震災の時ですら単年度だけでしたので、今後の新型コロナウイルスの行方が気になるところです。活動自粛の影響で、歳出も大幅に減少し、それによる剰余金については、積立金に充てるようになりました。

同窓吾峰会（本部）の会費についてお知らせ致します。各支部は支部会員の会員費等によって運営されていますが、本部の運営は人間発達文化学類で学ぶ学生の入会費と終身会費が主な財源となります。令和元年度から新たに食農学類がで、き、人間発達文化学類の定員が減少しています。それでも事業内容は変わらないため、会議費や事業費を切り詰めて執行に当たっています。また、二年前から新型コロナウイルス感染症拡大防止による行動制限の大

べきとの提案をいただきました。そこで、本会の積立金管理運営委員会とも協議し、同窓会の運営の充実と目的遂行のために、明確な内規を作成して執行に当たることが必要ではないかと思いました。今後、事務局で内規を作成し、理事会等でも検討をお願いして、次年度から施行できるようになります。引き続きコロナ禍での会計運営となりますので、ご理解の程よろしくお願ひ致します。

支部長のバトンタッチ!!

この十一年

田村支部長

村上 和寛

震災の年に退職し十一年が過ぎました。私事になりますが、この十一年間は今まで体験しなかつたことを体験した中身の濃い年月でした。

原発事故後はショックで自分の目で見る風景がすべてかすんで見えました。そして震災後の家の修理、その後、除染のモニタリングの仕事をし、父母、義父母を送り、親しい友人との別れ、子供たちの結婚と五人

の孫の誕生、自分の入院、兄弟の入院、今まで関わつてこなかつた組長や行政区長等地域の仕事、そして今

はコロナ禍での生活と、世の中のめまぐるしい変化の日々が続いています。

私がだけでなく、世の中の急激な変化を感じている方も多いと思います。そんな中で吾峰会の田村支部長をお引き受けすることになりました。少しでもお役に立つればと思います。

区長の仕事が終わり、少し余裕ができ、昨年から家の片付けを始めました。外の小屋を取り壊し、家の周

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なことに関わらせて頂きました。

二度目は平成二十年頃、三春小学校長として事務局長をさせて頂きましたが、少しづつ教育界に変化が起

こつて来ました。少子化の進行です。特に近年は、田村地区でも児童生徒数が激減し、それに伴い学校の統廃合が急激に進みました。以前は、小中学校五十五校あり、近年は、「十七校」と半減しました。また、新採用教員の吾峰会員も減少しました。

さて、私は吾峰会と長く関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なことに関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、と

ても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけでなく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事

務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさ

せて頂いたことが懐かしく思つております。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最

初は昭和の後半、三十代の

中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

この二年間はコロナ禍

部長をさせて頂きました。

私は、三年前まで田村支

部長をさせて頂きました。

この二年間はコロナ禍

で、役員の皆さんはご苦労されていらっしゃることと推察いたしました。私は平穀な時期に

次の役員の方々にバトン

タッチができ、ありがたく思つております。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最

初は昭和の後半、三十代の

中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の

多くが吾峰会員であり、と

ても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事

務局で、受付や集金、懇親

会時の先輩方への接待をさ

せて頂いたことが懐かしく思つております。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最

初は昭和の後半、三十代の

中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の

多くが吾峰会員であり、と

ても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事

務局で、受付や集金、懇親

会時の先輩方への接待をさ

せて頂いたことが懐かしく思つております。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最

初は昭和の後半、三十代の

中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の

多くが吾峰会員であり、と

ても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事

務局で、受付や集金、懇親

会時の先輩方への接待をさ

せて頂いたことが懐かしく思つております。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最

初は昭和の後半、三十代の

中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の

多くが吾峰会員であり、と

ても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事

務局で、受付や集金、懇親

会時の先輩方への接待をさ

せて頂いたことが懐かしく思つております。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最

初は昭和の後半、三十代の

中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の

多くが吾峰会員であり、と

ても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事

務局で、受付や集金、懇親

会時の先輩方への接待をさ

せて頂いたことが懐かしく思つております。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最

初は昭和の後半、三十代の

中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の

多くが吾峰会員であり、と

ても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことが懐かしく思つております。

さて、私は吾峰会と長く関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なことに関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけでなく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけでなく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけでなく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く

関わらせて頂きました。最初は昭和の後半、三十代の中堅教員の時期に三春小学

校に勤務しており、吾峰会事務局員として諸々なこと

に関わらせて頂きました。

当時は、田村地区的教員の多くが吾峰会員であり、とても活気がありました。

田村地区総会の時は、三

春小学校の吾峰会員だけで

なく地区内の多くの会員の

参加がありました。私も事務局で、受付や集金、懇親会時の先輩方への接待をさせて頂いたことがあります。

さて、私は吾峰会と長く

今、学校現場では…

子ども達の学びのため 今できることを

福島県小学校長会長
福島市立福島第一小学校長



横山貴英

昨年度は、感染に対する警戒が強く、参観人數制限、応援や歌等发声の中止、競技種目の縮小・見直し等多くの制限を行いましたが、このことに苦情はありませんでした。本年度も感染高止まりの状況にあり「感染者が出たら／学級閉鎖となつたら」と、危機感をもつて協議を重ねました。しかし、制限だけではなく、今までわかつてきた効果的な防止策の知識や経

戦しました。そして、運動会当日、片付けを終え、集まつた保護者の中から自然に拍手が広がるという場面に遭遇しました。この状況下でも懸命に走り、生き生きと演技し、応援し合う子ども達の姿を目にすることができた喜びとともに、労をいわむず「できること」に取組んだ先生方に対する感謝を込めた拍手だったのではないかと思っています。

感染終息の見通しが立たない中、引き続き感染防止に努めることはもちろんですが、創意工夫により「今できること」を考え、希望をもつて日々の学校生活に励んで行くことは重要なことです。これは運動会に

実です。また、人との交流の在り方に制限がかかったことで、その必要性や意義、効果的な在り方を再認識できる機会にもなりました。困難と思われた「主体的・対話的で深い学び」も意義や在り方を考え、状況に応じた授業実践にも取組み始めています。

今後も、学校における「新たな生活様式」の習慣化を図り、この状況の中で「いかに子ども達の学びを保証し、充実させていくか」という感染防止と学びの両立、そして、心と体の育成を推進することが重要な課題

限ったことではなく、全ての学校、全ての教育活動で行われていることです。

一方で、コロナ禍が学校にもたらしたものは、困難だけでしょうか。GIGAスクール事業によるタブレットの一人一台の整備やオンライン授業の実施等ICT環境整備が一気に整いつつあります。授業でのデジタル教材の活用はじめ、オンラインによる遠隔授業にも有効利用される事例もあります。もちろん教職員の活用研修や情報モラル教育の推進が必要であり、教職員の負担感等それに伴う課題はあるものの、教育の可能性が広がつたことは事

題であり学校の挑戦はこれからも続きます。
「予測困難な変化の激しい未来」に向け、教育の変革が求められている時だからこそ、課題山積であつても子どもたちの未来のため、学校は前を向いて進んでいくことが大切な使命であると思い、学校は今日も頑張っています。どうか、吾峰会の皆様には、今後も引き続きご指導、ご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。



川と田畠と緑があふれる相馬市日立木地区。その中に、地域のシンボルとしてあるのが、幼稚園併設の日立木小学校です。令和四年度は、園児・児童合わせて百名でスタートしております。

日立木幼稚園・小学校と言えば「こいのぼり」と言いうくらい、入園・入学式や子どもの日、運動会の時期に、毎年こいのぼりが何十匹も校庭を泳ぎます。地域では有名な風物詩であり、伝統行事となっています。

こうしたこいのぼりに見守られながら、子どもたちは、相馬市の小・中学校全体で取り組んでいる基礎的読解力（リーディングスキル）を身に付けたり、ICTスキルを高めたりし、学力向上に努めております。

また、二宮尊徳の四つの訓譲」を大切にすることを学んだり、自分の思いをもち、積極的に伝え合うことにも意欲的に取り組んだりもしています。

このような取組が安心してできるのも、保護者や地

A wide-angle photograph capturing a vibrant scene of kite flying against a clear, pale blue sky. In the foreground, there's a large, modern-looking building with a flat roof and light-colored walls. Several kites of various colors—red, blue, green, and yellow—are visible in the air, some higher and some lower, creating a sense of motion. The overall atmosphere is bright and suggests a sunny day.

相馬市立日立木小学校
校長 青田伸



教育委員会が進めるキャリア教育

棚倉町教育委員会
教育長 荒川文雄

私の勤務する棚倉町教育委員会は、持続可能な地域社会の創り手を育成するため、町ぐるみでキャリア教育を推進しております。その概要を紹介します。

キャリア教育とは

キャリア教育は、現行学習指導要領で小学校から実施することが明示され、実践が義務化されました。

「学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身につける活動です。大切なポイントは、「つながり」「資質・能力」「特別活動を要とする」の三点です。

資質・能力の育成

社会的・職業的自立に必要な資質・能力とは、特別な力でなく、今まで育成してきた「生きる力」であり、学習指導要領に示されてい

る力であります。

教育委員会では、キャリア教育で育てる資質・能力を明確にして、各学校での実践をお願いしています。

各学校では、児童生徒の実態から、育成したい資質・能力を設定し、発達段階に合わせて具体化・重点化し、児童生徒に意識させ、学校教育全体を通して育成するのです。

資質・能力が身についた児童生徒の姿は、キャリアパスポートや通知表の所見など、教師間、本人、保護者や地域の方々と共有され、最終的には指導要録の所見に記入されます。

「今の学びを将来につなぐ」と称賛するだけでなく、「聞く力が伸びたね。この力は、将来役に立つよ。」のように、将来につなぐよう働きかける教育です。

今学んでいることが将来役に立つと考えている子どうもたちの割合が、国際比較すると、かなり下位に位置

する現状もあります。持続可能な地域社会のために、夢と志を持つ将来のために学び続ける子どもの育成を目指しています。

そのためには、保育園から高等学校までをつないで、夢と志を見つけ、「自分で決める」ことを大切にしています。異校種をつなぐ教育は、教育委員会が積極的に推進すべきであると考えております。

特別寄稿

福島大学人間発達文化学類准教授 鳴川哲也



私は、

平成二十

八年四月

准教授

鳴川哲也

入賞作品・入賞者名

(順序は受付順による)

《優秀賞》

◎新しい谷田川小学校の創造

～新しい生活様式における「働き方改革の推進」と
「個人に応じた学力向上」の両輪で～
郡山支部 郡山市立谷田川小学校

代表 佐々木 初江

◎「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指して
～「TOMIHIGA STANDARD MAP」の
作成をもとに～(2年次)

郡山支部 郡山市立富田東小学校

代表 斎藤 高志

◎「学びを あじわう」

～思いを受け容れ、動き出す学び～
郡山支部 郡山市立芳山小学校

代表 大知里 重政

令和三年度の報告
令和三年度研究奨励事業

前年度同様新型コロナウイルス感染症の流行が収束せず、書面での評議員会を開催しての募集開始宣言となりました。

コロナ禍の影響があるのでしょうか、九月末の本部締め切り日に寄せられた研究物は、郡山支部からの

の経過と結果について報告致します。

前年度同様新型コロナウイルス感染症の流行が収束せず、書面での評議員会を開催しての募集開始宣言となりました。

コロナ禍の影響があるのでしょうか、九月末の本部締め切り日に寄せられた研究物は、郡山支部からの

団体三件、と近年では少ない部類に入る応募数となりました。資格審査会において各応募代表者が吾峰会会員であることを確認した後、月中旬には審査委員の選出と内容審査を初澤敏生人間発達文化学類長にお願い致しました。

学類では、ご多忙中にもかかわらず、教育行政学・学校経営論、授業研究・教

究物と評価できるが、一方で課題として残されたものもある。それは、研究設計や提示の仕方であったり、看取りの方法として挙げられた項目が研究の実際にどう結び付いているかが分から

りづらかつたり、内容と副題とのかかわり、等に見られ

る。結果、総合的に判断される。結果、総合的に判断される。結果、総合的に判断されました。」との報告をいたしました。

この報告を受けて、峯島会長が、「今年度は最優秀賞作品の該当は無く、三件を優秀賞とする。」との決

定を致しました。これに伴い表彰式は最優秀賞受賞者を対象(募集要項8)としたものであるため、今回は開催しないことと致しました。

応募研究物に対する詳細な審査結果については、審査委員会から文書での報告をいたしておりますがこ

研究奨励事業

令和三年度 三校に優秀賞

研究部長 熊田 喜宣

会員名簿発行係を立ち上げる

組織部長 山寺精吉

母校福島大学をはじめ各支部会員及びすべての会員の皆様と共に、前回発行した時の合言葉「座右に会員名簿」と言えるような名簿を今回も編集していきたいと考えます。ご協力をよろしくお願いいたします。

十二月中旬に、初澤学類長より「三件ともに日頃の実践から積み上げられたもので、内容的には優秀な研究物と評価できるが、一方で課題として残されたものもある。それは、研究設計や提示の仕方であったり、看取りの方法として挙げられた項目が研究の実際にどう結び付いているかが分から

りづらかつたり、内容と副題とのかかわり、等に見られ

る。結果、総合的に判断されました。」との報告をいたしました。

この報告を受けて、峯島会長が、「今年度は最優秀賞作品の該当は無く、三件を優秀賞とする。」との決

定を致しました。これに伴い表彰式は最優秀賞受賞者を対象(募集要項8)としたものであるため、今回は開催しないことと致しました。

【図書寄贈紹介】

- 「小島 喜一」様
 - ・福島中国交流史學 No13
 - ・平島松尾顕彰会会報 第15号
- 「志賀伸子⇒吉田弘見」様
 - ・絵本「カミナリおじさん」
 - ・絵本「ぼくは美男子(びだんこ)」
- 「野地みゆき」様
 - ・菜の花小径の向こう側

第1回会員名簿発行係会開催

- | | |
|--------|----------------|
| ○名 称 | 創立140周年記念版 |
| | 福島大学人間発達文化学類 |
| | 同窓吾峰会会員名簿 |
| ○刊行時期 | 令和6年12月予定 |
| ○配布時期 | 令和7年1月予定 |
| ○規 格 | A4判2段組 870ページ |
| ○詳しく述べ | 計画に従い話し合いで進める |
| ○賛助金募金 | や広告募集等協力をお願いする |

去る六月九日、今年度の第一回組織強化委員会を開催しました。福島県はこの日の新型コロナ感染確認数を一三六人と発表し、福島市は一八人、前週の同じ曜日を上回る数でした。女子師範学校時代から隈畔にあつた「葵寮」の跡地に建つ「街なかプランチ舟場」の研修室は、入口のドアと

ここでは割愛致します。

令和四年度の募集

この稿を書いております

五月月中旬になつてもコロナ感染症の流行は続いており、学校現場のみならずBの皆様にも大きな影響を与えておるところですが、研究奨励事業は変わらず実施致しますので、奮つてご応募ください。

募集要項及び細則、応募票は各支部事務局にも届けられておりますが、吾峰会ホームページからダウンロードしてのご使用も可能ですのでご活用ください。なお、支部のある地域に在住の方は、支部事務局を経由しての応募にご協力ください。

広告募集などの基本的事項や名簿刊行計画細案の検討を始めています。

窓を開けて会議を行いました。マスクは外せません。議題の一つは、「組織強化に向けた課題と対応」です。事務局として各支部の実情を踏まえた相談活動を繋いでいくこと。会報「吾峰」を可能な限り多くの会員に配付し同窓意識を高めていくこと。卒業生クラブ代表に会員の動向を調査依頼し、住所・所属等を確認し、住所・所属等を確実に把握すること。同窓吾峰会の目的の一つ「会員相互の親睦を図ること」に貢献できる活動を進めていきます。

昭五一卒 福島支部

（昭四一卒 福島支部）

二〇二二年度 賀寿該當者 長寿 おめでとうございます

今年度の賀寿贈呈該當者は、昭和一年四月～昭和三年三月末生まれの方です。

◎永塚 広吉様
熊田 一男様
林 石井 操一様
松永 則暢様
佐久間 幸良様
田原口 吉田 正美様
菊田 智様
原 泰子様

大安郡相福南会双郡岩会
沼達山馬島津葉山瀬

◎満田 良朔様
◎下山田政清様
遠藤ミツイ様
石井喜美雄様
花澤繁様
井本五十嵐陽子様

郡山いわき河沼島
福会郡福福いわき河沼島
島津山山島津葉山瀬

◎渡辺トミ様
畠山ミヤ子様
大竹綾子様
三田行雄様
渡部昌子様
佐久間アヤ様
花澤繁様
近内渡辺昭子様
鈴木一右様
カネ五月に逝去

郡いわき安会郡会岩福
東白川山き達津山津瀬島

▽一四八号で紹介の林信子様の姪の方が、福島市にお住まいでした。高野暎子さん（昭四一卒、旧姓・林）で、叔母の同期生の久間木春子様（一四七号掲載）と電話交換ができました。

▽本号で紹介の室井チトリ様は、教員になり最初に小学校一年生を担任され、そのクラスに編集子がおりました。電話で話す機会を得ました。人生に感謝!!

つなぎました

一枚の写真から

山田 稔



※芳賀英昭様（田村）
か師範時代にアメリカ軍の講師としていたことがあります。赴任したところが、中で英語を話された学校時代にアーティストとしていました。



※吉田絹子様（郡山）
戦後すぐに高瀬小に奉職以来、郡山市内の大规模校を中心に務めたこと、退職時には小規模校でバス通勤したことなど思い出深く話されました。



施設に入所とのことで、ご子息に贈呈させていただきました。コロナでなかなか面会できないが、入所者やスタッフの方と楽しく過ごされているそうです。



※行方多利十様（岩瀬）
前年度（昭和二年一月～三月生まれ）伝達報告のあった方
毎日娘の話を明るくして、娘の記憶や教員時代の思い出を語り、助けて貰ってもらっています。現しい出元はお元気です。



訪問者の私たちを中心にしており、現職時代の教育センターや附属小学校時代のことを熱心に説明しておられました。



※金木和子様（福島）
耳は遠くなりましたが、大変お元気でした。師範の同窓生も一人二人と亡くなり、交流ができる寂しい思いをしています。



畠仕事や庭仕事を一手に引き受け、忙しい毎日を過ごしていくらしゃるとのことです。今年、100歳まで記入できる「5年日記」を購入されたそうです。



※鈴木雄一様（岩瀬）
退職後、区長を務めるなど地区の皆様と交流して、現在は一人暮らしになつたが、娘が世話をしてくれるので元気で過ごしているということでした。



叱ることが多かつた自分の教職経験から、目立たない子供も褒めてあげることを心がけてほしい、今の若い先生方へ伝えたいとの言葉をいただきました。



※浅沼恒昭様（会津）
○永塚広吉様（岩瀬）
マンションの前庭で野菜を育てるのが楽しみとのことでした。奥様のおかげで仕事を全うできたと、何度も話されていましたのが印象的でした。



家の中でも、農業に従事して下さりました。このことをはつきり語りました。戦中の苦労話を話していました。



※渡辺トミ様（福島）
過書などをして、お話を楽しんでいました。今はお元気にお読み下さい。



北海道でSLの写真を撮り続け、愛知県へ帰宅途中、只見線の会津坂下駅でC11の姿に出会いました。今から四八年前の一九七四年（昭和四九年）八月十四日の撮影で、廃止間近の写真です。まさか、数年後福島県の大学に行くとは夢に思いませんでした。高校時代の一コマです。（昭五九卒 愛知支部）



△菜の花小径の向こう側
創る会 野地みゆきさん（昭49卒 いわき支部）
村田恵子さん（昭58卒 いわき支部）
情報提供者：鵜沼秀雅編集委員
(昭45卒 福島支部)



△志賀伸子さんが絵本第3弾発行 (昭37卒 双葉支部)
提供者：吉田弘見双葉支部長（昭45卒 双葉支部）

仲間たちの「想い」 発信 ⇄ 受信

▽絵本「白いにじいろ」沼 宏一さんが発行

情報提供者：鵜沼秀雅編集委員



絵本『白いにんじん』にこめた願い

沢 宏一

令和二年から新型コロナウイルスが世界中に拡散し、私たちの故郷である福島県においても感染者数の増減が繰り返され、とうとう三年目になってしまいました。この間、吾峰会だけではなくあらゆる人間同士の関わりが大きく変わったよう思います。

私は、長く小学校の教員をしていましたが、子どもと子ども、子どもと教師と、いう「人間同士のつながり」

こそが大切だと常々思つてきました。しかし、この新型コロナウイルスにより、マスクで顔を覆うこと、人ととの距離をとること等の基本的な対策が叫ばれ、小・中学校等で学ぶ子どもたちの心にとつては、「実に悲しいことだ」と思つていました。

素人の拙い絵本となりました
たが、東日本大震災やいわきの大洪水被害、コロナ禍等、様々な困難な中で私自身が助けていたいたこと等に対する感謝の気持ちを思い出しながら、作成しました。
仕事を退職し、学校現場を離れてしまつた今、これからも子ども達に思いを寄せながら、「私にできること」に取り組んでまいりたいと思っております。

ほしー」と思い、「そのことを絵本で伝えることはできなかー」と考えました。絵本等作った経験もなく、絵の表現も素人ですから、毎日悩みながらの制作でした。しかし、令和四年二月に絵本『白いにんじん』をようやく完成することができました。

でき上がったわずかな冊数の絵本は、地元の小学校の図書館といわき市中央図書館、県立図書館に寄贈し、子どもたちに読んでいただけるようお願いしたところです。この紙面で全ての内容をお伝えすることはできませんが、「気にかけること」を一つのテーマとして、白いにんじんがオレンジ色になっていく様子を表現したものです。

番号	支部名	支部長名	副支部長名	事務局	事務局長名	評議員名
21	栗原	小野寺俊幸	佐藤 新一・狩野 浩二	〒989-5171 栗原市金成沢辺町沖200 栗原市教育委員会 教育部学校教育課 ☎ 0228-42-3512 FAX 0228-42-3518	佐藤 一博	小野寺俊幸 狩野 浩二
22	本吉	内海 輝幸	荒川 進・齋藤 一	〒988-0183 宮城県気仙沼市赤岩泥ノ木13-1 ☎ 0226-22-5748	西城 敏幸	内海 輝幸
23	大崎(旧古川)	井坂 亨	兵藤 正昭	〒987-0003 宮城県遠田郡美里町 南小牛田字石神53 ☎ 0229-32-3492 FAX 0229-32-3492	佐々木勝男	井坂 亨 佐々木勝男
24	山形	堀 泰治	矢口 獻	〒992-1443 山形県米沢市大字笛野1101 山形県立米沢興譲館高等学校 ☎ 0238-38-4741 FAX 0238-38-2531	猪俣 幸一	渡辺 小野 昭夫
25	千葉	活動休止中				
26	新潟	高橋 信	真柄 正幸	〒954-0056 新潟県見附市南本町1-5-24 ☎ 0258-62-2636	山本 武	高橋 山本 信武
27	愛知	伊勢呂彰治	齊藤 俊徳・大高 和人	〒491-0903 愛知県一宮市八幡四丁目1-97-708 ☎ 0586-43-7284 FAX 0586-43-7284	山田 稔	伊勢呂彰治 山田 稔
28	岩手県	小野寺 寛	浅沼 清昭・佐々木一郎	〒023-0132 岩手県奥州市水沢区 羽田町字水無沢339 ☎ 0197-24-8095 FAX 0197-24-8095	今野 俊宏	小野寺 寛 今野 俊宏
29	北海道	市澤 豊	菊地 磯夫	〒002-8071 札幌市北区あいの里2条 6丁目3-2-1206 ☎ 011-778-7662 FAX 011-778-7662	帰家 雄治	市澤 帰家 豊 雄治

今年の大雪には大変びつくりもし、難儀もしましたが、少しづつ日差しも強くなつてきました。雪の心配をせずに済みそうだと考える今日この頃です。本日は会報148号をわざわざお届けいただき恐縮いたしております。若い教員の奮戦記など楽しんで、懐かしい方々や実していく、いつものように内容が充実させていただきます。く読ませていただきました。が発行されるようですが、もうひと頑張りで、編集等でご苦労も多い

☆☆安達支部
☆☆西白河支部
☆☆大沼支部
宮前 貢様
齋藤邦光様
児島昌詮様

【Eメール】

今年の大雪には大変びつ

くりもし、難儀もしましたが、少しづつ日差しも強くなつてきました。雪の心配をせずに済みそうだと考える今日この頃です。本日は会報148号をわざわざお届けいただき恐縮いたしております。

若い教員の奮戦記など楽しんで、懐かしい方々や実していく、いつものように内容が充実させていただきます。く読ませていただきました。が発行されるようですが、もうひと頑張りで、編集等でご苦労も多い

なります。この度は貴誌『吾峰』第148号をご惠贈く

ります。当方のメールを

取り上げていただき、恐縮

に存じております。

さて、本号では五十嵐敦

先生のご退職の記事が目

になります。当方のメールを

令和4年度 同窓吾峰会支部組織一覧

(令和4年7月報告現在)

番号	支部名	支部長名	副支部長名	事務局	事務局長名	評議員名
1	福島	渋谷 朗	土屋 悅男・高橋 友憲 内藤 良行・福士 久子 丹治 秀樹	〒960-1107 福島市上鳥渡字茶中40 福島市立鳥川小学校 ☎ 024-593-3170 FAX 024-593-0451	島田 祥司	渋谷 朗 土屋 悅男
2	伊達	松浦 常雄	坂内 明生・平久井 淳	〒960-0781 伊達市梁川町字北本町21-1 伊達市立梁川小学校 ☎ 024-577-1124 FAX 024-577-1125	平久井 淳	松浦 常雄 坂内 明生
3	安達	高島 現	菅野眞智子・日下部善己 小泉 裕明・大内 雅之 原田 真一	〒964-0904 二本松市郭内一丁目1 二本松市立二本松北小学校 ☎ 0243-23-0029 FAX 0243-23-0012	佐藤 史浩	高島 佐藤 現 史浩
4	郡山	鈴木 隆	大堀 満広・上杉 辰男 佐藤 久子・橋本ゆかり	〒963-0121 郡山市三穂田町川田字柿ノ木55 郡山市立安積第二小学校 ☎ 024-945-9771 FAX 024-945-2137	長瀬 龍男	鈴木 武藤 隆 公夫
5	岩瀬	古田 浩	古川 久枝・渡邊 真二 佐浦 雅明	〒962-0403 須賀川市滑川字東町127 須賀川市立柏城小学校 ☎ 0248-76-5133 FAX 0248-63-8711	善方 威浩	古田 浩 渡邊 真二
6	石川	高原 栄征	蛭田 重経・富岡 高春	〒963-6204 石川郡浅川町浅川字大明塚120 浅川町立浅川中学校 ☎ 0247-36-2023 FAX 0247-36-4779	二平 光明	高原 二平 栄征 光明
7	田村	村上 和寛	山口 洋一・先崎 裕文 佐久間光春	〒963-7759 田村郡三春町字大町157 三春町立三春小学校 ☎ 0247-62-3101 FAX 0247-62-3106	箭内 良一	村上 箭内 和寛 良一
8	西白河	北林 正紀	野口意千朗・佐藤 正弘	〒961-0914 白河市寺小路64-2 白河市立白河第三小学校 ☎ 0248-23-3243 FAX 0248-24-0296	室井 博人	北林 正紀 野口意千朗
9	東白川	奥貫 洋	山口 彌代・永山 美雄 鈴木 雅人	〒963-5341 東白川郡塙町台宿字下川原5 塙町立塙小学校 ☎ 0247-43-0066 FAX 0247-43-0099	矢吹 政徳	奥貫 矢吹 洋 政徳
10	会津	目黒 則雄	阿部 重孝・岩沢 隆 穴澤 貞澄・橋本千賀子 山岸 実	〒965-0875 会津若松市米代一丁目5-33 会津若松市立謹教小学校 ☎ 0242-28-2100 FAX 0242-29-3405	大越 辰哉	目黒 大越 則雄 辰哉
11	耶麻	大堀 淨一	青山 邦夫・矢部 寿一	〒966-0806 喜多方市水上6868 喜多方市立第一小学校 ☎ 0241-22-2103 FAX 0241-23-1673	大堀 淨一	大堀 淨一 青山 邦夫
12	大沼	石井 幸雄	佐藤 信寛・北館 長一	〒969-6214 大沼郡会津美里町富川字上中川161-1 会津美里町立宮川小学校 ☎ 0242-54-2222 FAX 0242-54-2277	星 潔	石井 幸雄 佐藤 信寛
13	河沼	新井田明義	山内 聖子・小林 政昭	〒969-6553 河沼郡会津坂下町字石田甲650 会津坂下町立坂下南小学校 ☎ 0242-83-2046 FAX 0242-83-0966	眞部 弘之	新井田明義 山内 聖子
14	南会津	五十嵐利明	山本 恭士・大竹 成子	〒967-0004 南会津町田島字会下甲3316 南会津町立田島小学校 ☎ 0241-62-0042 FAX 0241-62-3220	栗木 孝直	五十嵐利明 山本 恭士
15	いわき	金内 三郎	笹川 直樹・沢 宏一 団野 勝一・小野 則夫	〒970-8026 いわき市平作町3丁目4-2 いわき市立平第三小学校 ☎ 0246-22-1021 FAX 0246-22-1022	平子 宗司	金内 三郎 平子 宗司
16	相馬	島 義一	草野 正徳・飯塚 宏	〒976-0042 相馬市中村字大手先1 相馬市立中村第一小学校 ☎ 0244-35-3168 FAX 0244-36-8644	渡邊 義人	島 渡邊 義一 島 渡邊 義人
17	双葉	吉田 弘見	紺野 廣光・笠井 淳一 馬場 隆一	〒963-8025 郡山市桑野5丁目11-18 (臨時事務局 鈴木事務局長宅) ☎ 090-7063-3587 FAX 024-954-4481	鈴木 孝彦	吉田 弘見 鈴木 孝彦
18	東京	島貫 金雄	荒木 俊夫	〒185-0014 東京都国分寺市東恋ヶ窪2-31-21 ☎ 042-321-2277	島貫 金雄	島貫 金雄 荒木 俊夫
19	仙台	結城 正芳	伊藤 宗男・熊谷 和彦 吉田 利弘	〒980-0004 仙台市青葉区宮町1丁目2-1 仙台市立東六番丁小学校 ☎ 022-222-4216 FAX 022-714-8609	千葉 懇一	結城 正芳
20	大河原	鈴木登志彦	大沼 章・森 貢喜 佐藤 俊憲・日下 嘉充	〒989-1758 柴田郡柴田町楢木駅西2丁目7-15 ☎ 090-7073-3794 FAX 0224-87-6626	鈴木 哲也	鈴木登志彦 鈴木 哲也



藤東ヨシさん
福島民友新聞



中谷仁絵さん
福島民友新聞

① 小野寺 寛	② 小野 恭雪	③ 柴崎 茂	④ 藤東 ヨシ	⑤ 門馬 崇文	⑥ 目黒 満	⑦ 和合 亮一	⑧ 鈴木 淑子
魅力「斎藤宗次郎の実像」他	新報投稿「パソコン技術の進歩に驚き」「戦争終結の難しさに気付く」他数回	朝日川柳欄「苦いアメそれも恣意的民の税」	梁川ざつと昔の会」会長「民話と師匠の情熱継承」「藤東さん福島市に本寄贈 受け手古関明善福島市教育長	「心から誇りに思う」南相馬出身トレーナー門馬さん「スピードスケート日本代表	①「コロナ禍の教育現場」、「分散」「オンライン」密回避で安心授業「信陵	⑤県立博物館対談・「写真の力」言葉の力」「写真、言葉にない何か補完」他数回「ふるさとは夕暮れ福島だより」	①「みんゆう随想」「歌は世につれ」名曲「高校歌作詞」「川俣小学校校歌作詞」「島の姿発信したい」
1 / 24 隨想「好日雑想」太宰文学の魅力「斎藤宗次郎の実像」他	新聞投稿「パソコン技術の進歩に驚き」「戦争終結の難しさに気付く」他数回	朝日川柳欄「苦いアメそれも恣意的民の税」	梁川ざつと昔の会」会長「民話と師匠の情熱継承」「藤東さん福島市に本寄贈 受け手古関明善福島市教育長	「心から誇りに思う」南相馬出身トレーナー門馬さん「スピードスケート日本代表	①「コロナ禍の教育現場」、「分散」「オンライン」密回避で安心授業「信陵	⑤県立博物館対談・「写真の力」言葉の力」「写真、言葉にない何か補完」他数回「ふるさとは夕暮れ福島だより」	①「みんゆう随想」「歌は世につれ」名曲「高校歌作詞」「川俣小学校校歌作詞」「島の姿発信したい」
1 / 24 隨想「好日雑想」太宰文学の魅力「斎藤宗次郎の実像」他	新聞投稿「パソコン技術の進歩に驚き」「戦争終結の難しさに気付く」他数回	朝日川柳欄「苦いアメそれも恣意的民の税」	梁川ざつと昔の会」会長「民話と師匠の情熱継承」「藤東さん福島市に本寄贈 受け手古関明善福島市教育長	「心から誇りに思う」南相馬出身トレーナー門馬さん「スピードスケート日本代表	①「コロナ禍の教育現場」、「分散」「オンライン」密回避で安心授業「信陵	⑤県立博物館対談・「写真の力」言葉の力」「写真、言葉にない何か補完」他数回「ふるさとは夕暮れ福島だより」	①「みんゆう随想」「歌は世につれ」名曲「高校歌作詞」「川俣小学校校歌作詞」「島の姿発信したい」
1 / 24 隨想「好日雑想」太宰文学の魅力「斎藤宗次郎の実像」他	新聞投稿「パソコン技術の進歩に驚き」「戦争終結の難しさに気付く」他数回	朝日川柳欄「苦いアメそれも恣意的民の税」	梁川ざつと昔の会」会長「民話と師匠の情熱継承」「藤東さん福島市に本寄贈 受け手古関明善福島市教育長	「心から誇りに思う」南相馬出身トレーナー門馬さん「スピードスケート日本代表	①「コロナ禍の教育現場」、「分散」「オンライン」密回避で安心授業「信陵	⑤県立博物館対談・「写真の力」言葉の力」「写真、言葉にない何か補完」他数回「ふるさとは夕暮れ福島だより」	①「みんゆう随想」「歌は世につれ」名曲「高校歌作詞」「川俣小学校校歌作詞」「島の姿発信したい」

吾峰人のお名前 見ました
聞きました I

(敬称略)
（S：新聞、T：テレビ、Z：その他）

13

ほとんどの
約1万4,400人⁽¹³⁾

A portrait of Sato Hiroaki, president of Nagoya University, wearing a white surgical mask. He is an elderly man with glasses and grey hair. The background shows a large hall with red seating.

[15]「新型コロナ県独自対策に移行」→卒業式間近 中学校

[14]「数学アート楽しんで」→福島大生、オンライン公開
（⑤研究代表・中田文憲准教授、記者会見・田中涼太、
阿久津太一人間発達文化学類3年

[13]「伝統野菜「相馬土垂」広める」県地産地消コン山上
小（相馬）優秀賞→児童が栽培、メニューア作り→S談
話・旗野礼子山上小学校長

[12]「七見君が最優秀作品」→北海道・東北ありがとうの
手紙→⑤伝達・根本秀一みさか小学校校長

[11]「県税の絵はがきコン」⑤審査員…内藤良行特任教授



中條結子さん
TVローカルニュース



田村 学さん
福島民友新聞



遠藤春光校長、丹野 學教育長 福島民友新聞



橫山貴英校長
福島民報新聞

「吾峰人のお名前見ました聞きましたⅡ」はP^⑯に掲載しました

◀前頁より

【2】「本宮一中卒業生が母校に15万円寄付」⑤目録を受け
る佐藤健夫校長

【3】「教育施設建設・安全祈る」→大熊、来年2月完成を目指す
す⑤くわ入れ、あいさつ木村政文町教育長

【4】「只見春が来た」「15人、豪雪超えて甲子園」→「力
もらつた」地域の支え⑤⑥出場決定の電話を受けた

伊藤勝宏只見高校長 P①関連

【5】「菜の花小径の向こう側」創作小冊子編集・執筆・発
行⑦野地みゆきさん、村田恵子さん P⑦⑨関連

【6】「佐方さんら4人最優秀」→三河台青少年育成標語・
表彰式→同席者・山本巖三河台小学校長

【7】「福島大附小が優秀論文」→ソニー科学教育プログラ
ム⑤研究者代表佐久間響子教諭、理科主任植木忠佑
教諭が談話

【8】「優秀教職員表彰 大熊町長に報告」⑤報告者・佐藤由
弘熊町小・大野小・大熊中校長、同席者・木村政文教
育長、増子啓信主幹・指導主事

【9】「江戸時代の村騒動解説」→信夫地区史跡保存会が講
演会⑤講師・小松賢司准教授

【10】「福島県PTA連合会主催『災害事故防止習字・ボス
ク』」→福島県PTA連合会主催「災害事故防止習字・ボス
ク」



鷗原 理さん
TVローカルニュース



小林 勇二教諭
TVローカルニュース

〔対策を徹底〕→(S)談話佐々木透伊達市立月館学園校長、千葉英一福島市立北信中学校長
「大平小と小浜中の児童生徒に読書賞」→二本松市教委が伝達→(S)伝達者・丹野学教育長、同席者・伊藤比呂美大平小校長、高橋一彦小浜中学校長
「過去の自分が今の方優秀賞八木沼さん(福島大附)東北電中学生作文表彰式」→(S)同席・菅野重徳副校长
「活躍誓い未来へ羽ばたく」→小学校で卒業式→(S)卒業証書手渡しと式辞・佐藤秀美福島第三小学校長、堀部誠保原小学校長、佐藤則之二本松南小学校長、龜山俊之本宮小学校長、丹伊田伸哉川俣・飯坂小学校長。
「退職校長に辞令交付」→(S)辞令と感謝状を佐藤浩哉福島第一中学校長らへ。謝辞・加藤知道橋高校長。あいさつ・佐藤秀美福島第三小学校長
「閉校東湯野小に別れ147年の歴史振り返る」→児童が思い出、歌を披露→(S)挨拶と校旗返納者・瀬戸和子校長、受納者・古閑明善教育長
「母校の思い出永遠に」→川俣南、飯坂、福田、富田小閉校式→(S)校旗受納者・佐久間裕晴町教育長
「『母校の心引き継いで』保原高定期制の閉課程式」→(S)式辞・高橋文彦校長
「地域の発展へ決意」→辞令交付式→(S)交付者・丹野学二本松市教育長、佐久間裕晴川俣町教育長
「特別支援学校長に朝賀氏」→福島大→(S)人事異動・副学長・教育・学生担当等・谷雅泰、副学長補佐・教育・学生担当・岡田努、人文社会学群長・初澤敏生、教職課程センター長・杉田政夫、附属特別支援学校長朝賀俊彦、教育研究評議会評議員・井実充史、小川宏人、以下略 P(15)関連

[25] 「18歳新成人、新生活スター」(福島大1125人)
が入学式(⑤)インタビューに談話・金野太樹 P.15関連
「『学び舎ゆめの森』開校」(大熊の義務教育学校に8
人)(⑤)校旗受納者・佐藤由弘校長

[26] 「三浦学長『教育の向上・強化』」(福島大、新役員が
就任会見)(⑤)会見者・三浦浩喜学長、谷雅泰副学長
[27] 「川俣小」新たなスタート」(各校の伝統引き継
ぐ)開校式で新校歌お披露目(⑤)開校宣言・佐久間裕
晴(川俣町教育長、あいさつ・小野真教校長、校歌作詞
者・和合亮一)

[28] 「最後の入学式 温かい歓迎」(閉校予定の石田小)(⑤)
歓迎の言葉・本田一意校長

[29] 「希望膨らむ新生活」(高校など入学式(⑤)式辞・保
原高橋文彦校長、安達高伊藤勝宏校長、安達東高斎
藤靖校長)

[30] 「図書整備費に5万円」(保原RCが保原小に)(⑤)同
席者・佐々木透校長

[31] 「石井小が2年連続実践論文最優秀賞」(表彰授与者・
丹野学教育長、同席者・遠藤春光校長)

[32] 「県小学校長会新会長に横山氏(福島二)」(⑤)会長・
横山貴英、副会长・丹治秀樹、小林義弘、事務局長・
佐藤浩昭

[33] 「県中学校長会役員」(⑤)副会长・阿部央、芳賀俊幸
「県町村教育長協議会役員改選」(⑤)幹事・笠井淳一
「県都市教育長協議会役員改選」(⑤)監事・小野義明、
古関明善

[34] 「県中学校教育研究会役員改選」(⑤)副会长・石綿厚、
松本仁志、事務局長・高沢正男

令和4年度 同窓吾峰会本部役員名簿

役職名	氏名
顧問	服部秀文
	齋藤正寛
	千葉金之助
	初澤敏生
会長	峯島和彦
副会長	鈴木隆
	目黒則雄
	吉田弘見
監事	松坂知代子
	大堀満広
常任理事	野崎修司
	関場弘子
	我彦武
	山寺精吉
	熊田喜宣
	平野哲哉
	川崎康宏
	関口史子
	山縣眞二
	菅野諭
理事	菅野和昶
	大竹明
	飯沼信一
	鈴木昭雄
	根本眞
	鶴巻正子
	内藤良行
	佐藤和彦
	古関明善
	塚野薰
	佐々木義通
	佐藤秀美
	佐藤浩哉
	横山貴英
	目黒満
	塩田俊郎
	菅野重徳
幹事	持地隆一
	勝見五月
	茂木巧
	二谷京子
	佐藤秀雄
事務員	梅津浩子

総務部

役職名	氏名
部長	野崎修司
	関場弘子
	峯島和彦
	我彦武
部員	山寺精吉
	熊田喜宣
	平野哲哉
	川崎康宏
	関口史子
	梅津浩子

研究部

役職名	氏名
部長	熊田喜宣
	内藤良行
	茂木巧

広報部 会報編集委員会

役職名	氏名
委員長	平野哲哉
	持地隆一
	鵜沼秀雅
	伊藤きみ子
	寺岡弘之
	内藤百合子
委員	佐藤秀雄

会計部

役職名	氏名
部長	我彦武
	勝見五月
	二谷京子

組織部 組織強化委員会

役職名	氏名
委員長	山寺精吉
	鈴木昭雄
	熊田喜宣
	我彦武
	菅野和昶
	斎藤義弘
委員	持地隆一

広報部 ホームページ委員会

役職名	氏名
委員長	川崎康宏
	馬場秀之
	菅野諭
	茂木巧

積立金管理運営委員会

役職名	氏名
委員長	関口史子
	菅野諭
	会長・事務局長
	事務局次長

ウィズコロナ!!懇親会は実施せず・参加人数を制限して

**本年度の「会津若松大会実施予定」を
打合会で確認!!**

～10月15日(土) 会津ワシントンホテル・講演会講師は写真家の星 賢孝氏～

〈事務局への連絡方法〉

電話の場合 下記の電話番号へ

- ・曜日（火、水、木、金）
 - ・時間（A.M.10:00～P.M.4:00）
 - ・事務担当者（梅津 浩子）
- *曜日や時間が振替の時もあります。

Fax、E-Mailの場合 常時・右記へ

会報「吾峰」の原稿や作品等の送り先

宛先・連絡先

福島大学人間発達文化学類

同窓吾峰会

〒960-8103 福島市舟場町4-30

福島大学街なかプランチ舟場

電話 024-529-7081

FAX 024-529-7082

Eメール gohou@ktd.biglobe.ne.jp

会報「吾峰」へのご応募は
下記でも受け付けています。

広報部長・会報編集委員長 平野 哲哉
〒960-0112
福島県福島市南矢野目字原下9-19
電話 024-553-6385
携帯 090-4041-4389

令和3年度 福島大学人間発達文化学類
卒業生クラス代表一覧

クラス名	氏名
学習支援	緑川 大二郎
教育探求	柳沼 七瀬
人間科学	藤内 大樹
特別支援	根本 華帆
子育て支援	佐々木 ひかり
言語文化（国語）	高田 明日香
言語文化（英語）	小河原 大樹
地域生活文化（社会）	吉田 凜太朗
地域生活文化（家庭）	鈴木 彩加
数理科学	安藤 菜々子
スポーツ探求	積田 連
生涯スポーツ	小野崎 聖奈
芸術文化（音楽）	佐々木 彩加
芸術文化（美術）	佐藤 友美

令和4年度 福大の主な役職人事異動

(敬称略)

▽ 学長	三浦浩喜
▽ 理事・副学長	塙谷弘康、佐野孝治
▽ 理事・副学長	鈴木廣明、濱津さとみ
▽ 副学長・教育推進機構長	田中 明、新田洋司
▽ 副学長・教育推進機構長	内藤雷太
▽ 監事	上井喜彦、橋本潤子
▽ 保健管理センター所長	片山規央

▽ 教職課程センター長	杉田政夫
▽ 地域未来デザインセンター長	鈴木典夫
▽ 環境放射能研究所長	難波謙二
▽ 人文社会学群長	初澤敏生
▽ 行政政策学類長	初澤敏生
▽ 経済経営学類長	垣見隆禎
▽ 農学群長	末吉健治
▽ 理工学群長	長橋良隆
▽ 共生システム理工学類長	長橋良隆
▽ 農学群長	生源寺眞一

母校 福島大学・人間発達文化学類だより

令和3年度 学生表彰者

(敬称略)

団体の部

- *混声合唱団
- *陸上競技部男子
- *陸上競技部女子

個人の部

- *スポーツの分野
- ・長正 憲武
(トライアスロン)
- ・岸 聰子
(バスケットボール)
- ・小橋 圭太、
杉山沙巴羅、

*文化、芸術の分野

- ・田村 大悟、
(陸上競技部)
- ・中谷 仁絵
(ピアノ)

*優れた学業成績

- ・人間発達文化学類
高田明日香

18歳 新成人、新生活スタート

福島大 1125人が入学式

P ⑯ 関連

人間発達文化学類一年の金野太樹さん(18)は「成人年齢の引き下げで、メリット、デメリットがあると思うが、自分で判断することが増えて怖い」と心配する。

(朝日新聞地方版)

▽食農学類長

▽

基盤教育主幹

▽

附属幼稚園長

▽

附属小学校長

▽

附属中学校長

▽

教育研究評議会評議員

▽

附属特別支援学校長

▽

教育研究評議会評議員

▽

附属中学校長

▽

附属小学校長

▽

教育研究評議会評議員

▽

附属幼稚園長

▽

基盤教育主幹

▽

あれから十二年め!!

震災遺構の請戸小学校 津波被害の惨状を公開

副会長・双葉支部長

吉田弘見

が発刊されていて、校舎の見学ルートのあちこちに、この絵本の絵も使つて説明しております。この絵本が多くの国民に読まれ、いざれ遭遇するであろういろいろな災害に備える教訓にしてほしいものです。

(37) 吉田真希子

(敬称略) (S:新聞、(1:テレビ、(2:その他)

吾峰人のお名前 見ました

聞きました II

編集後記

○凄まじい破壊力
中に入ると、剥がれ落ちた壁や天井、露出した配線やねじ曲がった配管、いびつに折れ曲がった窓枠など、教室の原形をとどめない惨状が眼前に広がります。また泥にまみれた机や瓦礫、そして照明器具や清掃用具などの備品が荒れたり、床に散乱しています。高さ十五・五メートルの津波の凄まじい破壊力に圧倒され、恐怖感さえ覚えます。

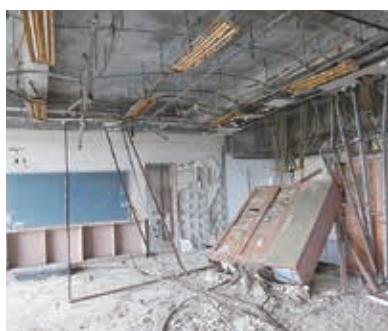
会員の中には、すでに訪れた方もいるかと思いますが、浪江町立請戸小学校が県内初の震災遺構として、昨年(令和3年)10月に公

開されました。オープン後四十一日で、来訪者が一万人に達したそうです。

○奇跡の犠牲者ゼロ
前代未聞の巨大津波でしたたが、全校生九十八名(一年生十一名は帰宅後)が一人の犠牲者も出さずに避難できたことは、当時の校長先生はじめ先生方の卓越した危機管理による的確な判断のたまものと感心するばかりです。



○避難を描いた絵本
絵本『請戸小学校物語 大平山をこえて』(第一印刷)



請戸小学校は海岸から三百メートルの平坦地にあり、避難場所の大平山は学校から西へ約二キロメートルも走らなければならなかつたとか。津波は、全児童が山へ上った直後に麓まで押し寄せていましたから、全員無事は正に奇跡といえます。多數の犠牲者を出した宮城県の小学校の例もあり、より高く避難したことは大いに評価されます。

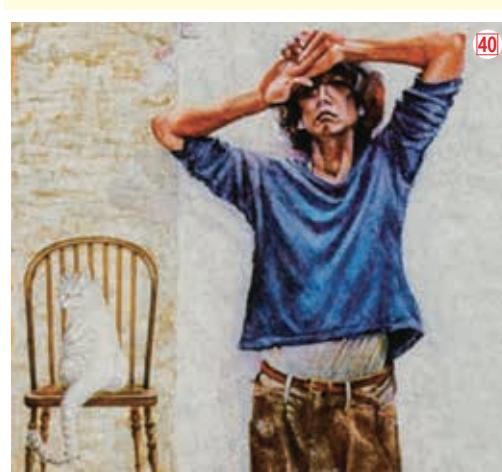
○一見の価値あり
吾峰会の会員は、ほとんどが現職教員か元教員ですから、避難訓練は何十回も経験済みです。しかし、実体験は少ないと思います。

ここを訪れると、危機管理の重要性を痛感します。私は、この震災遺構が防災教育や安全教育に役立つてもうたいと願っています。それで、学校教育活動の一環として、児童生徒の見学地とすることを推奨します。また、震災の記憶を後世に伝えるためにも、会員の皆さんに、ぜひ一度訪れることをお勧めします。

(昭四五卒 双葉支部)

慎んでお悔やみ申し上げます
故片寄秀雄様
和久様
元本部副会長、元いわき支部長
福島大学人間発達文化学類教授

44 「川俣小校歌高らかに」(感謝の思い込め披露式) (S)
41 「安達高テニス部へ激励金」同席高橋文彦保原高校長
42 「東北陸上出場選手激励」同席高橋文彦保原高校長
43 「立子山館長賞:二瓶亨」
44 「月輪小学校挨拶」(5)校旗受納(5)市教福島市教育長
45 「花の贈る」(5)蓬田孝夫明善



県美術賞・県美術大賞候補
浅野京子さん「夏の終わりに」 福島民報



△柳沼秀雄前副会長さんから暑中伺いと激励のハガキ(アヤメ園の写真入り)を頂きました。写真のみ紹介

▽本日七月二七日「福島県コロナ最多1455人」の報道。十月に予定の会津若松大会の開催が心配。現場の教員の疲労が心配。P①本県の「教員不足」:が心配。前号「お名前見ました」(22)津田智さんの県短歌祭福島市教育長賞の作品「地吹雪に立ち往生も幾たびか勤めし学舎も今や廃校」少子化が心配。しかし、本号には、課題に力強く立ち向かう内容が多く見られる。「八月一日が発行日となり一学期終業式など、多くの様子が紹介できず残念。△多くの吾峰人にご登場頂き、次号は、150号を迎える。「一枚の写真から」など「つなぐ・結ぶ・広げる」会報を目指します。ご協力よろしく願います。(平野)